



2年生が台湾交流授業（英語）を行いました

笠間市は、台湾との交流を推進していて、市内小・中・義務教育学校では、台湾の学校とオンライン交流を行っています。本校では6月に3年生が交流を行い、2年生が1月24日、25日に英語の授業の時間を利用して、全て英語で交流を行いました。2～4名のグループに分かれて、自己紹介をした後、日本と台湾の同じところや違うところについて意見を交換しました。授業で培った力を実践の場で生かし、一生懸命に伝えようとする生徒たちのすばらしい姿が見られました。



第22回「行動褒賞」の授与

12月22日（金）に第22回の行動褒賞の授与を行いました。

1年5組の竹江さんと中村さん、森さんは11月6日から毎朝早目に登校し、学年落ち葉掃きボランティア活動に積極的に参加して校内の環境美化に努めてくれたと担任の會澤先生から推薦がありました。笠間中生に優しい行動が広がっているのは、本当にすばらしいことです。



笠中生にすすめたい一冊の本⑮

今回は、辻村深月の「ツナグ」を紹介します。この作品は、松坂桃李主演で映画化もされました。

一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者ツナグ」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母にがんと告知できなかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を七年待ち続ける会社員……。ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。それぞれの想いを抱えた一夜の邂逅は、彼らに何をもたらしののだろうか。「ツナグ」という職業を通じて他人の人生に深くかかわっていく青年の葛藤と成長を描く。

死んでしまった人と一生に一度だけ会えるとしたらあなたは誰を選びますか？ もし私だったら……と考えると最後まで迷ってこの権利を使わずに終わってしまうような気がします。

何度も何度も涙が出てしまう……。そういう経験をさせてくれる一冊です。

※このコーナーで紹介した本は、図書室に置いてあります。

